貯蔵施設の位置及び構造等の明細書

１．販売所の名称、所在地及び貯蔵施設の位置等

販売所の名称

　　　販売所の所在地

貯蔵施設の位置

貯蔵施設の面積 　　㎡（貯蔵量３トン未満）

貯蔵施設の障壁　　有・無（　　　　　　　　　造）

２．貯蔵施設の技術上の基準に対応する事項

（液化石油ガス法施行規則第14条各号及び第16条第７号）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 号 | 対　　応　　事　　項 | | | | | |
| 第14条  第１号 | 警戒標  (1) 掲示位置 貯蔵施設入口及び側面  (2) 表示内容  ① ＬＰガス貯蔵施設  ② 燃（赤色文字）  ③ 火気厳禁（赤色文字）  ④ 無断立入禁止（赤色文字） | | | | | |
| 第２号 | 施設距離  (1) 貯蔵施設面積 　　m２ (注) 面積の算定は、柱、壁の中心線から行う。  (2) 施設距離 | | | | | |
|  | 保安物件 | 施設距離 | 実測距離 | 対象物件 |  |
| 第１種保安物件 | m（ 　m） | m | ○○○病院 |
| 第２種保安物件 | m（ m） | m | 民 家 |
| (注) 施設距離の（ ）内は障壁設置時の距離を示す。  (3) 施設距離の不足に対する障壁の必要性　 有 ・ 無 | | | | | |
| 第３号 | 障　壁  (1) 障壁の構造  ① 材料  ② 寸法　(高さ) cm (厚さ) cm  ③ 配筋 mm, mm 鉄筋 　間隔 (縦) cm (横) cm  (注)例示基準では直径９mm以上の鉄筋となっているが､建築基準法施行令第62条の  ４により､耐力壁は､その端部及び隅角部に径12mm以上の鉄筋を縦に配置する｡  （異形鉄筋規格・D10：9.53mm，D13：12.7mm)  (2) 扉の構造  ① 材料  ② 寸法 (厚さ) mm (高さ) cm (幅) cm  ③ 補強　 等辺山形鋼 (枠) 50 mm × 50 mm (内) 30 mm × 30 mm  　 間隔 (縦) 39 cm (横) 33.5 cm | | | | | |
| 第４号 | 屋根材等  　屋根組及び屋根の材料 | | | | | |
| 号 | 対　　応　　事　　項 | | | | | |
| 第５号 | 滞留防止措置  (1) 貯蔵施設面積 　 m２  (2) 法定換気口面積 m２ × 300 cm２/m２ ＝ cm２ (A)  (3) 換気口面積  　開口部面積 (縦) cm ×(横) cm × ｹ所 ＝ cm２  　鉄筋断面積 cm × cm × 0 本 × ｹ所 ＝ cm２  　実際換気口面積 － ＝ cm２ (B) (B)＞(A) | | | | | |
| 第６号 | 消火器  (1) 型式　 20型（A5B12C） 6 kg  (2) 個数　 個  (3) 設置場所 | | | | | |
| 第16条  第７号 | 火気距離等  (1) 火気の種類  (2) 火気までの距離 m  (3) 火気との距離が２ｍ以内の場合の障壁････該当・非該当  ① 材料  ② 高さ 　 　 m  ③ 迂回水平距離 　 　　 m | | | | | |